

2020年8月24日

日本ケミファとの資本業務提携に関するお知らせ

当社は、日本ケミファ株式会社（以下、「日本ケミファ」といいます。）を割当先の1社とする第三者割当増資を実施するとともに、特定の疾患領域をターゲットとした具体的な医療用医薬品開発候補テーマについて、共同開発を視野に入れた業務提携を開始いたしました。

<当社の取り組み>

当社は、医療用アプリやブロックチェーンの医療応用についての各種特許を有し、技術に立脚したデジタル医療を推進する研究開発型企業です。不眠症治療用アプリを始めとする「医療用アプリ開発」「医療用アプリ開発のための汎用プラットフォームの提供」「臨床開発支援システムの提供」及び「AI自動分析システムの提供」による事業展開を行っております。

「医療用アプリ開発」においては、不眠症治療用アプリをはじめとするプログラム医療機器のシステム開発及び臨床開発を実施し、医療現場のアンメットニーズの解消に向けた新たな治療モダリティとしての医療用アプリの開発を行っております。また、自社製品の開発により蓄積した知見を活用し、「医療用アプリ開発のための汎用プラットフォームの提供」として、製薬企業等に対しデジタル医療の開発を支援するためのプラットフォーム提供も行っております。

「臨床開発支援システム」の提供においては、治験・臨床研究を効率化するためにブロックチェーン技術等を活用したシステムを提供しており、製薬企業等における治験・臨床研究を支援しております。

<業務提携の意義>

日本ケミファは、まだ十分な治療薬がない病気に苦しむ患者さんのため、画期的医薬品の開発を目指されています。そして、有望な開発品目や開発候補品目をできるだけ早く臨床現場に届けるためには、技術革新著しいデジタルテクノロジーの取り込みなど、研究開発手法そのもののイノベーションがきわめて重要であると考えられていた中で、当社の技術力とノウハウ、および、将来性を高く評価していただき、当社との一連の協業および将来展開の可能性をより一層深耕する観点から、このたびの資本参加を決定していただきました。

当社は、既に日本ケミファと業務委託契約を締結し、AI自動分析システム（※）を提供しております。このシステムを用いて、日本ケミファが取り組みを進めている具体的な医療用医薬品開発候補テーマに関して多面的な分析を行うとともに、今後、本テーマの研究開発の進展に応じて、治験プロトコルを共同で設計することや、当社の臨床開発支援システムを用いた効率的な治験の実施などを共同開発事業として行うことについて協議を進めること、ならびに、将来的に、本テーマのターゲット疾患領域における、当社のデジタル医療基盤を応用した新規事業の共同展開の可能性を検討することを合意しています。

※ AI自動分析システムとは

当社では、医療分野におけるビッグデータの解析において膨大な時間を要する欠測補完やデータの不均衡調整等のデータ前処理、データの探索的可視化、そして予測アルゴリズムの比較検証および解析結果のレポートニングなどを自動化するテクノロジーを実装したAI自動分析システム「Awesome Intelligence」を製薬業界および研究者向けに広く提供しております。

またAIを活用したデータベース研究・論文執筆の支援や共同研究も実施しており、医療分野におけるデータ解析において幅広く事業活動を行っております。

<日本ケミファについて>

名称： 日本ケミファ株式会社
所在地： 東京都千代田区岩本町二丁目2番3号
代表者： 代表取締役社長 山口一城
事業内容： 医療用医薬品・臨床検査薬の製造・販売および輸出入業
健康・医療関連事業
設立： 1950年
会社URL： <https://www.chemiphar.co.jp>

<本件に関するお問い合わせ先>

サスメド株式会社
E-mail: support@susmed.co.jp

以上